

夢追塾同窓会三期会「みよし会」活動報告

スペース LABO 見学

2022年12月4日(日) 13:00~17:00

参加者 10人 (敬称略、順不同)

池田慶子、今井由子、坂本博子、定平育子、高城泰男
田中眞弓、永吉和幸、畑美根子、宮尾節子

(会議のみ参加) 小松良子



夢追塾同窓会3期会は懇親研修グループ「みよし会」の例会を12月4日(日)に開催しました。今回は今年4月に八幡東区東田にオープンしたTHE OUTLETS KITAKYUSHU (ジアウトレット) 内にある「スペース LABO」を見学、併せて3階のプラネタリウムも鑑賞。その後は近くの環境ミュージアムに場所を移し、実習室で会議を開き互いの近況を報告し合いました。

<スペース LABO>

スペース LABO (正式名称: 北九州市科学館) はその昔、国鉄八幡駅3階にあった「八幡市立児童科学館」がそもそもの前身です。その後「八幡市立児童文化センター」(桃園) → 「北九州市立児童文化センター」 → 「児童文化科学館」を経て、今年4月の「ジアウトレット」開園に併せてその一角にプラネタリウムを更新して移転オープンしました。



館内は北九州の科学関連施設・産業などの展示に始まり、北九州出身の世界的科学者である藤田哲也博士の功績を象徴する竜巻の発生装置、子供が喜ぶ科学の不思議あそびの数々、さらには大人も「そうだったのか!」と学べる科学・化学の歴史資料などが展示され、約100分の見学時間もあっという間に過ぎてしまいました。

その後、3階に上がって45分間のプラネタリウム「星空さんぽ」を鑑賞、ふだん見過ごしてしまっている星空のロマンを満喫しました。

<参加者全員で近況報告会>



故人を偲びました。近況報告ではどうしても健康や病気のことが中心になりましたが、引き続き懇親会や研修旅行を続けていこうと盛り上がりました。

スペース LABO を見学の後は、約10分歩いて近くの環境ミュージアムに移動、予約していた実習室で近況報告会を開きました。最初に会員の赤木博さんが10月に急逝されたことが報告され、当初から三期会運営に尽力された